

第2回U-18 フットサルリーグチャンピオンズカップ 大会要項（案）

1. 名称 第2回U-18 フットサルリーグチャンピオンズカップ
2. 主催 特定非営利活動法人サロン 2002
3. 主管 愛知県フットサル連盟
4. 後援 公益財団法人愛知県サッカー協会
5. 協賛 加茂商事株式会社、株式会社ジャパン・スポーツ・プロモーション、
京王観光株式会社ほか
6. 会場 武田テバオーシャンアリーナ（愛知）
7. 日程・会場 2018年1月6日（土）、1月7日（日）
8. 参加資格
 - (1) 一般財団法人日本フットサル連盟に加盟承認された単独チームであること。
 - (2) 第1項に所属する1999年4月2日以降に生まれた選手で男女を問わない。但し、高等学校在学中の選手にはこの年齢制限を適用しない。
 - (3) 当該チームにおいて、2017年度のU-18 フットサルリーグに出場している選手であること。
9. 参加チーム

参加チームは、次の各号により選出された12チームとする。

 - (1) 地域または都道府県のフットサル連盟が主催、主管または後援して開催される2017年度のU-18 フットサルリーグの優勝チーム。
 - (2) 出場チームが12チームに満たない場合は、以下の順で出場チーム枠を設定し、12チームでの開催とする。
 - ①開催地のリーグ準優勝チーム
 - ②当該年度のリーグ参加チーム数の多いリーグの準優勝チーム
10. 大会形式

1次ラウンド：12チームを4チームずつ3グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ1位チーム及び2位のうち成績上位1チームが2次ラウンドへ進出する。順位は、勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

 - (1) 当該チーム間の対戦成績
 - (2) 当該チーム間の得失点差
 - (3) 当該チーム間の総得点数
 - (4) グループ内での総得失点差
 - (5) グループ内での総得点数
 - (6) 下記に基づく警告、退場のポイント合計がより少ないチーム

- i) イロカード 1枚 1ポイント
- ii) イロカード 2枚によるレッドカード 1枚 3ポイント
- iii) レッドカード 1枚 3ポイント
- iv) イロカード 1枚に続くレッドカード 1枚 4ポイント

(7) 抽選

1次ラウンドの各グループ2位チームのうち、決勝トーナメントに進出する4チームは、以下の項目の順序で決定する。

- (1) グループ内での勝点合計
- (2) グループ内での得失点差
- (3) グループ内での総得点数
- (4) 抽選

2次ラウンド：上位4チームによるノックアウト方式で行う。（3位決定戦は行わない）

11. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

12. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチ
原則として、40m×20m
- (2) ボール
試合球：フットサル4号ボール
- (3) 競技者の数
競技者の数：5名
交代要員の数：9名
- (4) チーム役員
チーム役員：4名以内
- (5) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム
 - (ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツまたはジャージー、パンツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携帯すること。
 - (イ) チームのユニフォームのうち、シャツまたはジャージーの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - (ウ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツまたはジャージーと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

- (エ) パワープレーを行うチームのフィールドプレーヤーのジャージーまたはシャツは、自チームのゴールキーパーと同一の色、デザインとする。
- (オ) シャツまたはジャージーには、参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (カ) 選手番号については1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーのために用意される。
- (キ) ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。
- (ク) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- (ケ) その他のユニフォームに関する事項については、日本サッカー協会のユニフォーム規程（2016年4月1日施行）に則る。ただし、今回の規程で追加・変更となった内容のうち、一部は2019年3月31日まで旧規程による運用を許容する。

- ② 靴：フットサル用シューズのみ使用可能とする。ただし、本大会会場の利用規定により靴底の接地面が鉛色、白色もしくは無色透明以外の色はノンマーキングシューズであっても使用できない場合がある。

- ③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを着用しなければならない。

(6) 試合時間

1次ラウンド：24分間（前後半各12分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間（前半終了から後半開始まで）とする。

2次ラウンド：30分間（前後半各15分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは7分間（前半終了から後半開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

- ① 1次ラウンド：引き分け

- ② 2次ラウンド：PK方式により次回戦進出チームおよび優勝チームを決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

13. 懲 罰

- (1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回のと看、または本大会の終了のとき、警告の累積は消滅する。
- (4) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

14. 参加申込

- (1) 1チームあたり26名（役員6名、選手20名）を上限とし、選手は選出元のリーグに登

録していること。

(2) 申込み締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

15. 電子選手証

各チームの登録選手は、日本サッカー協会発行の電子選手証の写し（写真が登録されたもの：フットサル登録選手）、または選手証（写真が貼付されたもの：サッカー登録選手）を、代表者会議および試合会場に持参すること。電子選手証または選手証が確認できない場合は、試合に出場できない。

16. 組み合わせ

大会実行委員会において決定する。

17. 参加料

1チームあたり 20,000 円

18. 表彰

優勝、準優勝のチームを表彰する。

19. 経費

旅費交通費は各チーム負担とする。

20. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

21. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

22. その他

- (1) チームは、ユニフォームおよび電子選手証を代表者会議に持参する。
- (2) 参加チームと選手は日本サッカー協会の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を順守しなければならない。
- (3) 大会規定に違反し、その他不正行為等があった場合は、そのチームの出場を停止する。
- (4) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 または、その時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (5) 本実施要項に記載のない事項については、大会実行委員会にて決定する。